

中西吉日出



奈良市議会 活動報告



<http://www.nakanishiyoshihide.com>

奈良市議会議員

奈良市の令和3年度の決算は、一般会計の歳入(収入)から、歳出(支出)と次年度に繰り越した事業財源を除くと54億9900万円の黒字になったと市は説明しています。

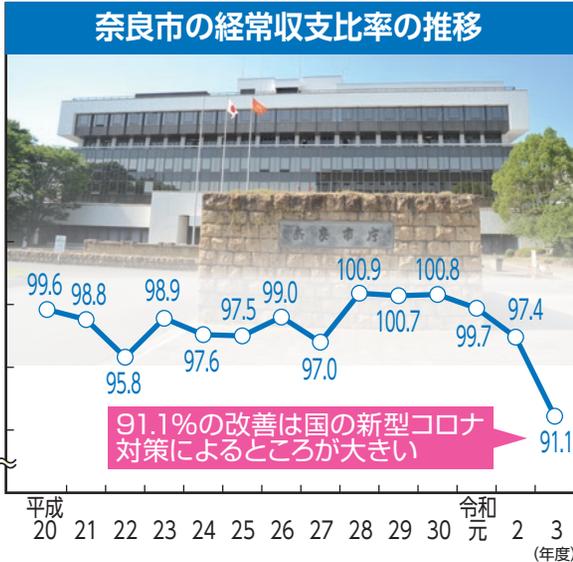
奈良市の令和3年度の決算は、一般会計の歳入(収入)から、歳出(支出)と次年度に繰り越した事業財源を除くと54億9900万円の黒字になったと市は説明しています。

改善は国の新型コロナ対策

パフォーマンスではなく事実説明を

財政改善は国の特別交付金による「一時的な改善」 市民サービス低下させない行革を

奈良市議会の中西吉日出は、今年度の市議会活動で市の財政状況について質問を続けてきました。令和3年度は数字上、財政が改善し、市もそれを積極的に広報していますが、これは国の新型コロナ対策の特別交付金が各地方に分配されたことによる歳入の増加が主な原因で「一時的な改善」に過ぎません。人口減少の中、無理や無駄のない市政の運営と、市民サービスを下させない行革を強く求めました。今年度の私の活動をご報告します。



市が市民の皆様
に市政情報を伝える
一つの広報「市民

求めました。

人権問題に取り組んでいくのは行政の責務 責任ある運営と考え方提言

私には至っていない差別や人権問題について、行政の責務として取り組んでいくべきと指摘。人権は行革と切り離して考えるべきと提言しました。



は特に客観的事実や数値をお
伝えずべきで、政治的意図や
市長のパフォーマンスの場では
ない」と指摘。

また、奈良市の財政改革は
依然として厳しい状況である
と、財政課の答弁を取り上げ、
無理や無駄のない行政運営に
努めるその一方、市が進めよう

めとした運営費
の削減に安易に取り組むこと
は、市民サービスの著しい低下
を招くとし、高度なバランスを
強く求めました。

